

# 原料費調整制度に基づく2024年5月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)で毎月調整します。なお、激変緩和対策期間のため、政府の支援による15円/m<sup>3</sup>(税込)の値引きが適用されています。

今回の調整は、2023年12月から2024年2月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
	→		→		反映		
		→	→		反映		
			→		反映		

## ○2024年5月 検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2024年4月検針分	2024年5月検針分
料金表 A	0 m <sup>3</sup> から 11 m <sup>3</sup> まで	786.50 円	219.46 円	220.86 円
料金表 B	11 m <sup>3</sup> 超～115 m <sup>3</sup> まで	891.00 円	209.99 円	211.39 円
料金表 C	115 m <sup>3</sup> 超～	1,961.30 円	200.67 円	202.07 円

## ○調整額の算定 **基準平均原料価格 54,690円/トン**

2023年12月から2024年2月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	100,710 円/トン(10円未満四捨五入)
2023年12月から2024年2月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	89,820 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 100,710 円/トン×0.9748 +89,820 円/トン×0.0404	101,800 円/トン(10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	101,800 円 - 54,690 円 = <u>47,100 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m <sup>3</sup> あたりの価格変動額	0.075 円
<b>ガス料金激変緩和対策事業による支援単価(1m<sup>3</sup>あたり)*</b>	<b><u>-15 円</u></b> (税込)
2024年5月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	47,100 円×0.075 円÷100×1.10=38.85 円 (小数点第3位切り捨て) <b>38.85 円 - 15 円 = <u>23.85 円</u></b> (税込)
2024年4月分検針の調整額(1m <sup>3</sup> あたり)	22.45 円(税込)
(5月分)対(4月分)増減(1m <sup>3</sup> あたり)	<b><u>1.4 円</u></b> (税込)

2024年5月分の単位料金を1m<sup>3</sup>あたり 23.85 円(税込)調整させていただきます。

## ○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2024年4月分料金	2024年5月分料金	影響額
20m <sup>3</sup>	5,090円	5,118円	28円

※詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金激変緩和対策特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/general/)